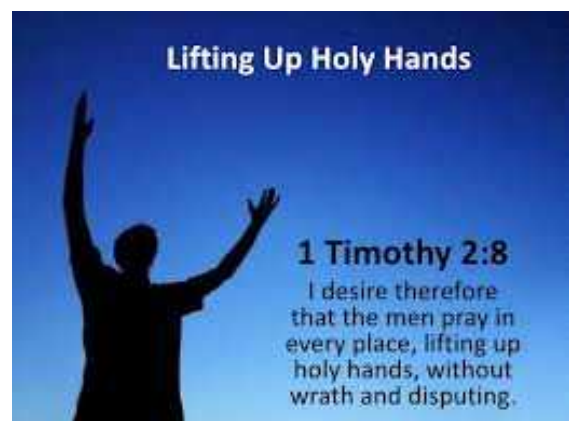


とりなしの祈り

あらゆる祈りと願いによって、
どんなときにも御霊によって祈りなさい。
そのために、目を覚ましていて、
すべての聖徒のために、
忍耐の限りを尽くして祈りなさい。
エペソ人への手紙6章18節



そういうわけで、私はこう願っています。
男たちは怒ったり言い争ったりせずに、
どこでも、きよい手を上げて祈りなさい。
テモテへの手紙第一 2章8節



とりなしの祈りとは：

これは、とりなしの祈りの助けとなるために作られました。とりなしとは、他の人の祝福のために祈ることです。私たちは、自分のことだけではなく、互いのために祈り合い、祝福を与え合う者となるように招かれているのです。他の人のために祈る中で、祈っている人々への愛が生まれ、祈りの答えを見て喜ぶ祝福にあずかり、神への信頼も深まっています。

祈りで大切なこと：

祈りでまず大切なのは、誰に祈るかです。私たちは、人間が作った神にではなく、人間を造られ、私たちの父であり、生きておられる神に祈ります。

その次に大切なのは、何を祈るかです。主イエスは、「求めなさい、そうすれば与えられます」と言われ、求めることの大切さを教えられました。

また、目の見えない人に対して「わたしに何をしてほしいのか」と尋ね、具体的に求めることを教えられました。そして、「わたしにそれができると信じるのか」と尋ね、「はい、主よ」と言った盲目の二人に「あなたがたの信仰のとおりになれ」とも言われ、主にはできるということを信じ、受け取る信仰が必要と教えられました。もちろん、好き勝手に何を求めても与えられるわけではありません。

それは、私たちの益にはならないことを神は知っておられるからです。

ですから、ヨハネは、「何事でも神のみこころにしたがって願うなら、神は聞いてくださるということ、これこそ神に対して私たちが抱いている確信です。」(Iヨハ5:14)と教えています。祈り求める内容も大切です。ですから、このとりなしの祈りは御言葉に記されていることをそのまま祈りにしています。

人のためだけではなく、自分の事も祈ろう：

彼(女)のところを、祈る対象の名前を入れて祈ってみてください。また、その祈りを自分のこととして「私」として祈ることもできます。祈りは、実際に祈っていく中で、その素晴らしさと答えを体験していきます。ぜひ、あなたも、祈りの生活にとどまり続けてください。

このノートの使い方：

とりなして祈る人の名前を書いたカードを用意します。もちろん、カードがなくても祈れますが、名前のカードを作れば継続して祈りやすくなります。別紙で名前カードがあります。兄弟姉妹の名前を記入して切り取ってください。

誰かのために祈る時に、「今、あなたがこの人に必要と思われる事は何ですか。必要な祈りは何ですか」と主に聞いてみてください。そして、このノートにあるとりなしの祈りを確認してその人にふさわしいと思う祈りを見つけたら、「彼(女)」の所に、その人の名前を当てはめて祈ってください。祈った後は、その番号をカードに書いておいてください。そうすれば、次に祈る時にもすぐにその番号の祈りを開けて祈る事ができます。

もし、祈りの中で主に、この事を祈る必要があると教えられた事があれば、そのカードに書きこんでおきましょう。継続して祈り続ける助けになります。

また、他の番号でも祈る必要があると思えば、その番号も追加して書いておきましょう。

そして、どれくらいの頻度で祈る必要があるのか、主に聞いてみましょう。少なくとも、週に1回はその人たちのことを覚えて祈るようにしましょう。名前をあげて祈るならば、その人たちへの関心が生まれ、愛が生まれていきます。

また、主は、祈られている人の必要を満たそうとする時に、その人の事を覚えて祈っている人に働きかけて用いられることがあります。また、自分が祈っていた事が聞かれる事を見るのは、驚きであり、喜びです。それは神を体験することです。祈っていなければ、祈りの答えを見ることはありません。神様の働きのために用いられるのは、大きな喜びであり、祝福です。

—目次—

P 5

さらに神の国(神の支配)に生きるように I

- 1、心の目が開かれ神を知るために：
- 2、新しく造られた者として造り変えて：
- 3、恵みと平安が豊かに与えられるように：
- 4、あらゆる良いもので整えてください：
- 5、さらに神の愛を知るように：
- 6、良い働きを始められて感謝：
- 7、熱心に悔い改めるように：
- 8、善を行い続けるように：

P 6

さらに神の国(神の支配)に生きるように II

- 10、神の国に生きるように：
- 11、まず神の国と義を求めよう：
- 12、礼拝者となるように：
- 13、さらに神の声を聞いて歩めるように：
- 14、キリストにとどまるように：
- 15、力を与えてください：
- 16、御霊の支配の中に入れてください：
- 17、いつも喜び、祈り、感謝を：
- 18、聖徒のために祈る者と：

P 7

さらに神の国(神の支配)に生きるように III

- 20、神の子どもとして：
- 22、へりくだる恵みを：
- 23、神の国に入るように：
- 24、愛し合う交わりに入るように：
- 25、求め、探し、たたくように：
- 26、新しい契約が成就するように：
- 27、思いを超えた神の平安を：
- 28、聖霊に浸してください：
- 29、神の声を聞く者として：

P 8

さらに神の国(神の支配)に生きるように IV

- 30、神への渇きが与えられるように：
- 31、信仰の弱った兄姉に：
- 32、口から出る言葉を祝福してください：
- 33、神の兵士として：
- 34、聖霊によって使命に生きる者と：
- 35、手を上げて祈る者と：
- 36、御霊を消さず、いつも聖霊の火を：
- 37、必要を教えてください：

P 9

弱さや試練の中でも恵みが与えられるように

- 40、試練の中で忍耐できる恵みを：
- 41、弱さの中で強くなるように：
- 42、慰めを与えてください：
- 43、外なる人は衰えても：[高齢者]
- 44、年老いても恵みを：[高齢者]
- 45、背負って運び続けてください：[高齢者]

P 10

癒やしや解放が与えられるように

- 60、肉体の癒やしのため：
- 61、心の癒やしのため：
- 62、自分の価値を知るように：
- 64、悪霊が出て行くように：
- 65、不義の束縛からの解放：

P 11

子どもたち、若者たちが神の国に生きるために

- 70、若い日に自分の創造主を：[子ども]
- 71、行く道にふさわしい教育を：[子ども]
- 72、神の国に生きる子どもと：[子ども]
- 73、良い働きに備えられた者と：
- 74、御霊に満たされて生きるように：
- 75、世の価値観から守られ、主を知るように：
- 76、他人の罪に関わりを持たないように：

P 12

神の国に入れられるように(救いの恵み)

- 80、神の子どもとなるように：
- 81、永遠のいのちを持つように：
- 82、救われて真理を知るように：
- 83、闇から光に、サタンの支配から神に：
- 84、闇と混乱の中から祝福へと：
- 85、家族と共に救われるように：
- 86、自分の罪深さを悟るように：
- 87、必要を教えてください：

P 13 主の教会が建てあげられ、

神の国が前進するように

- 100、互いに愛し合う群れとして：愛
- 101、父を礼拝する礼拝者として：礼拝
- 102、互いに仕え合う群れとして：奉仕
- 103、交わりを大切に群れとして：交わり
- 104、主の教育を大切に群れとして：教育
- 105、伝道する群れとして：宣教
- 106、与えられた使命を行う群れとして：使命
- 107、神の前にささげる群れとして：献金

P 1 4

小グループの働きと必要のために

- 120、愛し合う群れとして：
- 121、交わりを祝福して：
- 122、さらに救われる人々を：
- 123、仕え合う群れとして：
- 124、喜んで仕える者と：
- 125、大宣教命令の実現のために：
- 126、祈りを祝福してください：

P 1 5

神の国のために仕えている人々の

働きと必要のために I

- 140、神の言葉に仕える務めのために：
- 141、働きを委ねる人を育てられるように：
- 142、語り続けるように：
- 143、さらに御声を：
- 144、様々な罪から守られるように
- 145、経済的な必要のために：

P 1 6

神の国のために仕えている人々の

働きと必要のために II

- 160、神の愛を注いでください：
- 161、知恵で満たしてください：
- 162、祈りに答えてください：
- 163、あなたの御声を聞きながら：

P 1 7

祝福の祈り

- 180、完全に聖なるものとして：
- 181、祭司としての祝福：
- 182、幸いと健康のために：
- 183、夫婦関係の祝福のために：

さらに神の国(神の支配)に生きるように I

1、心の目が開かれ神を知るために：

私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平安が彼(女)にありますように。彼(女)を感謝します。どうか、栄光の父が、彼(女)に神を知るための知恵と啓示の御霊を与えてくださいますように。また、彼(女)の心の目がはっきり見えるようになって、神の召しにより与えられる望みがどのようなものか、聖徒たちが受け継ぐものがどれほど栄光に富んだものか、また、神の大能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力が、どれほど偉大なものであるかを、知ることができますように。

エペソ人への手紙 1章1、16～19節

2、新しく造られた者として造り変えて：

彼(女)を、キリストのうちにある者としてくださったことを感謝します。どうか、ますますあなたの支配の中に入れて、さらに新しく造られた者として、造り変えてください。

コリント人への手紙 第二 5章17節

3、恵みと平安が豊かに与えられるように：

私たちの神であり救い主であるイエス・キリストの義によって、私たちと同じ尊い信仰を与えられた彼(女)を感謝します。神と、私たちの主イエスを知ることによって、恵みと平安が、彼(女)にますます豊かに与えられますように。

ペテロの手紙 第二 1章2節

4、あらゆる良いもので整えてください：

永遠の契約の血による羊の大牧者、私たちの主イエスを、死者の中から導き出された平和の神が、あらゆる良いものをもって、彼(女)を整え、みこころを行わせてくださいますように。また、御前でみこころにかなうことを、イエス・キリストを通して、彼(女)のうちに行ってくださいますように。

ヘブル人への手紙 13章20～21節

5、さらに神の愛を知るように：

どうか御父が、その栄光の豊かさにしたがって、内なる人に働く御霊により、力をもって彼(女)を強めてくださいますように。

信仰によって、彼(女)の心のうちにキリストを住まわせてくださいますように。そして、愛に根ざし、愛に基礎を置いている彼(女)が、すべての聖徒たちとともに、その広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解する力を持つようになり、人知をはるかに超えたキリストの愛を知ることができますように。そのようにして、神の満ちあふれる豊かさまで、彼(女)が満たされますように。

エペソ人への手紙 3章15～19節

6、良い働きを始められて感謝：

彼(女)の中で、良い働きを始められたことを感謝します。どうか、キリスト・イエスの日が来るまでに、主の姿に似た者へと造り変え続けてください。

ピリピ人への手紙 1章6節

7、熱心に悔い改めるように：

あなたは日々、彼(女)の心の戸をたたき続けておられることを感謝します。どうか、彼(女)が、あなたが語られている声を聞き、たたいておられる心の領域の戸を開くことができますように。そして心の中心にあなたをお招きして、あなたと共に食事をする親しい交わりの中に入れてください。

ヨハネの黙示録 3章20節

8、善を行い続けるように：

彼(女)が善い行いに励んでいることに感謝します。どうか、彼(女)が失望することなく、御霊によって善を行い続けることができますように。そして、自分が蒔いてきたものを祝福として刈り取ることができますように。忍耐と信仰を増し加え、祝福してください。

ガラテヤ人への手紙 6章7～10節

さらに神の国(神の支配)に生きるように II

10、神の国に生きるように：

彼(女)の中にあなたの支配がありますように。御心が天で行われるように、彼(女)の人生にも行われますように。彼(女)の日ごとの糧を、今日もお与えください。彼(女)のすべての罪を赦し、彼(女)も人を赦す中で生きていきますように。彼(女)を試みにあわせないで、すべての悪からお救いください。

マタイの福音書 6章10～13節

11、まず神の国と義を求めよう：

彼(女)を、まず神の国と神の義を求め者としてください。そして神の国の中に生き、彼(女)が明日のための生活の心配、その他の様々な心配をあなたに委ね、今日一日をあなたと共に平安の中で生きることが出来ますように。

マタイの福音書 6章33～34節

12、礼拝者となるように：

彼(女)に注がれているあなたの愛と恵みに感謝します。どうか彼(女)が、神の愛とあわれみを体験した者として、自分のからだを神に喜ばれる、聖なる生きたささげ物としてあなたに献げますように。この世と調子を合わせて生きるのではなく、あなたの言葉によって心の思いを新しくし、あなたに自分自身を委ね、変えていただけますように。

ローマ人への手紙 12章1～2節

13、さらに神の声を聞いて歩めるように：

あなたを受け入れ、助け主なる聖霊が与えられている彼(女)を感謝します。どうか、彼(女)が、さらに思いの中に語られているあなたの声を聞きとり、それをしっかりと受けとめ、揺るぎない平安の中を歩いていくことが出来ますように。

ヨハネの福音書 14章26～27節



14、キリストにとどまるように：

キリストの枝とされている彼(女)を感謝します。どうか、彼(女)がいつもあなたにとどまっていますように。毎日、あなたとの交わりにとどまり、悔い改める生活にとどまり、従順な生き方にとどまり、兄弟姉妹との愛の交わりにとどまり続けますように。そして、彼(女)の生涯に豊かな実を实らせてください。

ヨハネの福音書 15章5節

15、力を与えてください：

あなたは、彼(女)が疲れる時には、力を与えるお方であることを覚え、御名をほめたたえます。どうか、彼(女)の心がただ、あなたを待ち望みますように。そして、彼(女)が新しい力を得、驚のように、翼を広げて上ることが出来ますように。走っても力衰えず、歩いても疲れぬ力を与えてください。

イザヤ書 40章29～31節

16、御霊の支配の中に入れてください：

彼(女)の中に御霊を与えてくださっていることを感謝します。どうか、彼(女)が御霊に支配されて歩み、肉の欲に引きずられる歩みに勝利し、あなたが喜ばれる御霊の実を豊かに実らせる者へと導いてください。

ガラテヤ人への手紙 5章16、22、23節

17、いつも喜び、祈り、感謝を：

どうか、彼(女)がどのような環境の中でも、絶えずあなたに祈る者としてください。そして、すべてのことにおいて感謝することを探して、感謝することを選択し、いつも喜んでいる者となしてください。そのために、あなたの恵みを彼(女)の心に注いでください。

テサロニケ人への手紙 第一 5章16～18節

18、聖徒のために祈る者と：

どうか、彼(女)を御霊で満たしてください。彼(女)があらゆる祈りと願いによって、どんな時にも御霊によって祈る者としてください。彼(女)がいつも目を覚ましていて、自分のことだけでなく、すべての聖徒のために忍耐の限りを尽くして祈る者となしてください。

エペソ人への手紙6章18節

さらに神の国(神の支配)に生きるように III

20、神の子どもとして：

あなたに愛されている彼(女)をありがとうございます。どうか、彼(女)が、あなたの偉大な愛をさらに知ることができますように。そして彼(女)が愛されているあなたの子どもとしてのアイデンティティを確立し、神にならい、愛のうちに歩む者となしてください。

エペソ人への手紙 5章1～2節

22、へりくだる恵みを：

彼(女)に御霊を与えてくださっていることを感謝します。御霊によってますます彼(女)の心の思いを新しくしてください。利己的な思いや虚栄心をすべて取り除いてください。彼(女)がへりくだって、他の人を自分よりもすぐれた者と思うことができますように。自分のことだけではなく、他の人のことも顧みる愛を与えてください。

ピリピ人への手紙 2章3～4節

23、神の国に入るように：

どうか、彼(女)が、御霊に自分自身を明け渡し、御霊に満たされ、御霊が望む方向に歩むことができますように。そして、彼(女)のさまざまなる肉が情欲や欲望と共に十字架につけられますように。彼(女)が御霊によって歩み、御霊の実が豊かに与えられ、神の国の中に生きる幸いな人生を歩む者としてください。

ガラテヤ人への手紙 5章16～25節

24、愛し合う交わりに入るように：

彼(女)が「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」という主の御言葉を実践しますように。そのように愛し合い、祈り合い、互いを建て上げ合う交わりの中に彼(女)を入れてください。

ヨハネの福音書 13章34節



25、求め、探し、たたくように：

あなたは、愛情深い親として彼(女)を愛して下さっていることを感謝します。どうか、さらに彼(女)の信仰を増し加え、彼(女)があきらめるのでも、失望するのでもなく、あなたの愛に信頼し、あなたに求め、探し、たたき、良いものを与えられますように。あなたに求める中で、あなたとの関係がさらに深まりますように。

マタイの福音書 7章7～11節

26、新しい契約が成就するように：

あなたの十字架の血によってすでに新しい契約が結ばれたことを感謝します。どうかあなたの教えが彼(女)の心に深く書き記されますように。あなただけが彼(女)の神となり、彼(女)があなたの民となっていることの素晴らしさを体験しますように。そして、彼(女)があなたをさらに深く知ることができますように。彼(女)のすべての罪が赦されたことを感謝します。

エレミヤ書 31章33～34

27、思いを超えた神の平安を：

どうか、彼(女)が今ある問題の中でも、何も思い煩わず、あらゆる場合に、感謝をもって祈りと願いをささげる者としてください。そして、自分の願い事をあなたにすべて打ち明けて知っていただき、その中で、思いを超えた神の平安によって、彼(女)の心と思いがキリスト・イエスにあって守られますように。

ピリピ人への手紙 4章6～7節

28、聖霊に浸してください：

バプテスマのヨハネが水の中に人々を浸したように、主よ、彼(女)を聖霊の中に浸し、聖霊の中に沈めてください。

マルコの福音書1章8節

29、神の声を聞く者として：

あなたは、彼(女)の内におられて、語り続けておられます。どうか彼(女)が、あなたの声を聞いて生きる者となしてください。神の声でないならば、自分の計画や考えをも手放す柔らかな心を彼(女)に与えてください。あなたの声を聞き、あなたと共に働く祝福を体験させてください。

ヨハネの福音書14章26節

さらに神の国(神の支配)に生きるように IV

30、神への渴きが与えられるように：

あなたによって造られた彼(女)を感謝します。どうか、彼(女)のたましいがあなたに渴き、あなたをあえぎ求めますように。彼(女)が聖所であなただけを仰ぎ見る者としてください。

いのちにもまसारあなたの恵みを、彼(女)が賛美し、両手を上げて祈りますように。彼(女)のたましいをあなたの中で満ちたさせ、彼(女)の口を、喜びにあふれた賛美で満たしてください。

詩篇63篇1～5節

31、信仰の弱った兄姉に：

傷んだ葦を折ることもなく、くすぶる灯芯を消すこともないあなたの恵みに感謝します。

今、信仰が弱っている彼(女)に恵みを注ぎ、あなたへの信仰の火を燃やしてください。そして、彼(女)があなたの名に望みをかけて、あなたを求める者としてください。また、礼拝にも来ることができるよう。

マタイの福音書 12章20～21節

32、口から出る言葉を祝福してください：

彼(女)の口から出る言葉を祝福してください。俗悪なむだ話や悪口に入って、聖さを損ないませんように。そのような状況を前にした時には、聞かない、話さない、仲間に入らないという姿勢を示し、罪が広がることを止める者となしてください。そして、彼(女)の口から出てくることばが、いつも親切で、塩味のきいたものとして祝福してください。

テモテへの手紙 第二 2章16、17節

33、神の兵士として：

あなたは、ご自分の兵士として戦力になる者を招いておられます。どうか、彼(女)が神の国のために、喜んで時間と労力を献げる人となしてください。主が苦しみを共にして下さるから、不平からも守り、苦しみのたびに、主に似た者へと成長していくから、感謝します。

テモテへの手紙 第二 2章3節

34、聖霊によって使命に生きる者と：

彼(女)に賜物を授け、人生に役割を与えておられることを感謝します。罪が支配する世の中では、理不尽なことも起こります。戦いはあります。でも、聖霊が彼(女)の使命を完遂させて下さるから、聖霊に頼る心を強めてください。戦いに疲れ果てたとしても、聖霊が彼(女)のために戦い続けておられるからありがとうございます。

テモテへの手紙第二 1章14節

35、手を上げて祈る者と：

彼(女)の心に怒りが生じたときには、さっと両手を上げて祈ることができるよう。議論になりそうな時も、人に批判的になった時にも、心の中で手を上げることができるよう。怒りや論争で心や時間をすり減らさないように守ってください。

テモテへの手紙 第一 2章8節

36、御霊を消さず、いつも聖霊の火を：

御霊を消すことがありませんように。罪に誘われた時に聞こえる聖霊の警告の声に耳を傾けて従い続ける者としてください。聖霊の声に敏感であるようにしてください。聖霊は、彼(女)にとってのライフラインです。彼(女)が主を喜ばせることをいつも考えているように。そして、いつも聖霊の火を燃え立たせていますように。

テサロニケ人への手紙 第一 5章19節

37、必要を教えてください：

どうか、彼(女)が御霊に満たされ、神の国の支配の中に入れられ、神の国を建て上げるために生きる者となりますように。

今、あなたが彼(女)に対して語られていることは何でしょうか。あなたが見ておられるように、私も彼(女)を見ることが出来ますように。

そして、あなたの愛の心をもって、彼(女)のために祈ります。私が彼(女)のためにできることを教えてください。私に仕えることができることがあれば教えてください。

そして、彼の心に神の国を来たらせて下さり、神の国の前進のために仕えて生きる者として下さり、その祝福を体験させてください。

弱さや試練の中でも恵みが与えられるように

40、試練の中で忍耐できる恵みを：

あなたの子もとされている彼(女)を感謝します。今、彼(女)にある試練を、彼(女)がこの上もない喜びとして受けとめることができる恵みを注いでください。その試練の中で、彼(女)があなたと共に忍耐する事を学び、彼(女)がキリスト者として成熟していきますように。心を強くし、あなたへの信頼を増し加えてください。

ヤコブの手紙 1章2～4節

41、弱さの中で強くなるように：

彼(女)に与えられているあなたの恵みを感謝します。どうか、彼(女)が受けている弱さ、侮辱、苦悩、迫害、困難の中であって、あなたの恵みが彼(女)に十分に現われますように。あなたの力が彼(女)を覆いますように。彼(女)が弱いときにこそ、あなたにあって強い者となるからです。

コリント人への手紙 第二 12章9～10節

42、慰めを与えてください：

私たちの主イエス・キリストの父である神、あわれみ深い父、あらゆる慰めに満ちた神がほめたたえられますように。あなたは、どのような苦しみの際にも、慰めてくださるお方であるから感謝します。どうか、今、彼(女)をあなたにある慰めであふれさせてください。そして苦難に耐え抜く力を与えてください。

コリント人への手紙 第二 1章3～6節

43、外なる人は衰えても：[高齢者]

彼(女)の外なる人は衰えても、内なる人を日々新しくしてくださるあなたの恵みに感謝します。今日も内なる人をあなたの恵みで新しくしてくださり、今の一時的な苦難に目を向けるのではなく、やがて与えられようとしている永遠の栄光に目を留めて生きることができますように。

コリント人への手紙 第二 4章16～18節

44、年老いても恵みを：[高齢者]

今まで彼(女)を守り、導いてこられたことを感謝します。年老いても、力が衰え果てても、見捨てず、見放さないあなたの恵みに感謝します。最後まで、あなたの恵みを注いでください。何かあなたが彼(女)に語られていることはありますか。彼(女)に対して私にしてほしいことがあるでしょうか。私が必要に仕えることができますように。

詩篇 71篇9、18節

45、背負って運び続けてください：[高齢者]

今まで、彼(女)を背負って運んで来られたこと、救い出されたことをありがとうございます。年をとり、白髪になっても、背負い続け、運び続け、救い出してください。

イザヤ書 46章4節



癒やしや解放が与えられるように

60、肉体の癒やしのため：

あなたは、すでに十字架の上で彼(女)の病を追い、彼(女)の痛みを担ってくださったことを感謝します。主イエスの御名によって、彼(女)の肉体が癒やされるように。彼(女)の心を平安で守ってください。

イザヤ書 53章4～5節

61、心の癒やしのため：

あなたは、すでに十字架の上で彼(女)の病を追い、彼(女)の痛みを担ってくださったことを感謝します。主イエスの御名によって、彼(女)の心の傷が癒やされるように。彼(女)が自分の傷を認め、その傷をあなたの元に持って行き、あなたの血潮による癒やしを受け取ることができるよう。平安が与えられるように。

イザヤ書 53章4～5節

62、自分の価値を知るように：

あなたの目には、彼(女)は高価で尊い存在であるから感謝します。どうか、彼(女)がそのあなたの愛を深く知り、あなたの中にある自分の価値を知り、自分の価値を取り戻しますように。他の人や自分が自分をどう見ているのかに振り回されず、彼(女)のために御子の命を捨てられたあなたの愛の中に自分の価値を置き、あなたの愛の中で自己肯定感を持つ事ができますように。彼(女)が今、必要としているものを見せてください。私は、そのために祈ります。私にできることも教えてください。

イザヤ書 43章4節

64、悪霊が出て行くように：

彼(女)を捕らえている悪霊が、主の御名によって出て行くように。彼(女)が、サタンの支配と全ての悪しきものから解放され、神の支配の中に入りますように。喜びと、祈りと、感謝を、彼女の人生に回復させてください。

使徒の働き16章18節

65、不義の束縛からの解放：

神を信じている者とされた彼(女)を感謝します。でも、まだ心が神の前に正しくない状態にある彼(女)の事を覚えます。彼(女)が自分の状態が神の前に的を外していることを悟り、主の前に認める恵みを与えてください。そして、彼(女)が主に祈り、心の思いが赦され、苦い悪意と、不義の束縛から解放されますように。また、へりくだって他の人にも祈ってもらう者となしてください。

使徒8章13、21～23節



子どもたち、若者たちが神の国に生きるために

70、若い日に自分の創造主を：[子ども]

彼(女)の存在を感謝します。彼(女)が、若い日に自分の創造者を覚えることができますように。空しいこの世の快樂に捕らえられて人生を無駄に浪費することがないように。神を恐れ、神の命令を守り、神の国に生きる素晴らしさを知り、永遠に価値ある神の国のために人生を使うことができますように。

伝道者の書 12章1、13節、2章

71、行く道にふさわしい教育を：[子ども]

どうか彼(女)が、その行く道にふさわしい教育を受けることができるように。へりくだって、主を恐れることを学び、年老いるまで、いのちの道を歩み続けることができるように。

箴言 22章4～6節

72、神の国に生きる子どもと：[子ども]

あなたは、神の国は子どもたちような者たちのものだと言われました。彼らの純粋でへりくだった心をありがとうございます。どうか、彼(女)が、ただあなたを信頼し、あなたに人生を委ね、聖霊に満たされて、神の国に生きる者となしてください。彼(女)の上に手を置いて祝福してください。

マルコの福音書10章14～16節

73、良い働きに備えられた者と：

彼(女)の存在を感謝します。すべての罪から離れ、主に自分をささげ、主にとって役に立つ者として、あらゆる良い働きに備えられた者としてください。そのために若いときの情欲を避け、きよい心で主を呼び求める人たちと共に、義と信仰と愛と平和を追い求める者としてください。

テモテへの手紙 第二 2章22節

74、御霊に満たされて生きるように：

彼(女)の存在を感謝します。彼(女)が、この時代に生かされている主の御心が何であるかを悟り、酒に酔うのではなく、御霊に満たされるように。いつも主を中心として交わり、主に向かって心から賛美し、歌う者としてください。また、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって、父である神に感謝する者としてください。

エペソ人への手紙5章16～20節

75、世の価値観から守られ、主を知るように：

この世界は、サタンの支配下にある事実を知り、神を抜きにした価値観の影響から守られるように。まことの神であり永遠のいのちである御子イエス・キリストの素晴らしさを知り、一時的で空しい快樂のとりこにならず、すべての偶像から自分を守ることができますように。

ヨハネの手紙第一5章19～21節

76、他人の罪に関わりを持たないように：

他人の罪に関わりを持つ誘惑から守ってください。他人の不正に関わって、利益や便宜を得ようとしなないように。損してでも、人間関係が悪くなっても、離れることができますように。痛みを味わっても、自分を清く保てるようにしてください。そして、あなたがその犠牲に報いてくださり、心が澄み、霊の目も明るくなりますように。

テモテへの手紙第一5章22節

神の国に入れられるように

～救いの恵み～

80、神の子どもとなるように：

彼(女)の存在を感謝します。どうか、彼(女)が自分の創造主であるあなたを受け入れ、その名を信じますように。そして、神の子どもとなる特権を与えてください。

ヨハネの福音書 1章12節

81、永遠のいのちを持つように：

あなたは彼(女)を、ひとり子さえも惜しまないほどの愛で愛しておられることを感謝します。どうか、その驚くべき愛を、彼(女)が知ることができますように。そして、彼(女)が滅びないで、永遠のいのちを持つことができますように。バプテスマの恵みを与えてください。

ヨハネの福音書 3章16節

82、救われて真理を知るように：

あなたは、彼(女)が救われて、真理であるあなたを知るようになることを望まれておられます。そのために人として来られたイエス様が、彼(女)の贖いの代価として、ご自分を与えてくださったことを感謝します。どうか彼(女)がその大きな恵みを自分のものとして受け入れることができますように。

テモテへの手紙 第一 2章4～6節

83、闇から光に、サタンの支配から神に：

神に愛されている彼(女)を感謝します。どうか、彼(女)の目が開かれて、闇から光に、サタンの支配から神の支配に入れてください。彼(女)がイエス様を信じる信仰によって、罪の赦しを得て、聖なるものとされた人々と共に神の相続にあずかる者としてください。

使徒の働き 26章18節



84、闇と混乱の中から祝福へと：

あなたの愛されている彼(女)をありがとうございます。どうか、彼(女)の心の目を開いてください。闇と混乱の中にいることに気づき、光であるあなたを見て、求める心を与えてください。彼(女)が主の言葉を知る機会を与えてください。私をも用いてください。そして、サタンの支配の中で混乱している彼(女)の人生が、あなたに立ち返ることにより、祝福の中に入れられますように。

あなたを信じ、罪の赦しを受け取りますように。そして、神の子どもとなり、あなたの中にある祝福と回復を受け取ることができますように。

使徒の働き 26章18節

85、家族と共に救われるように：

彼(女)が主の言葉を受け入れ、イエス様を人生の主として信じますように。そして、彼(女)の家族も、主の言葉を聞き、受け入れ、あなたを人生の主と受け入れ、家族共にあなたによって救われ、バプテスマを受けることができますように。

使徒の働き 16章30～33節

86、自分の罪深さを悟るように：

どうか、彼(女)の心を聖霊の光で照らしていただき、彼(女)が自分の罪深さを悟ることができますように。神の前の的を外して生きていたことを悟りますように。

その罪がすでに十字架で赦されていたことを知り、あなたを深く愛する者になりますように。

ルカの福音書 7章36～50節

87、必要を教えてください：

どうか、彼(女)があなたを受け入れて、神の子どもとしての特権を与えられますように。あなたを受け入れることを妨げているものを私に見せてください。そして、私に祈るべきこと、私にできる愛の行い、仕えるべきことを教えてください。また、彼(女)の心にあなたの恵みを注いでいただき、心を柔らかくしてください。環境に働きかけてください。そして、あなたの愛を受け入れますように。

ヨハネの福音書1章12節

主の教会が建てあげられ、神の国が前進するように

100、互いに愛し合う群れとして：愛

あなたの教会に、御霊によって神の愛を注いでください。まず、あなたが私たちを愛してください。あなたが私たちが愛して下さったように、私たちも互いに愛する者となりますように。私たちに互いへの愛を与えてください。その関係の中に世にはない愛が存在することをすべての人が認めるようになりますように。そして、救われる魂をさらに加えてください。

ヨハネの福音書 13章34～35節

101、父を礼拝する礼拝者として：礼拝

あなたは、ご自分を礼拝する者を求めておられます。どうか、私たちを父なる神を礼拝する真の礼拝者としてください。御霊によって礼拝し、真実な心をもって礼拝する者たちとなしてください。そして、自分たちのからだを神に喜ばれる生きたささげ物として、神に献げる者たちでありますように。私たちが神に従う心を持つ者たちとしてください。

ヨハネの福音書 4章23～24節

ローマ人への手紙 12章1～2節

102、互いに仕え合う群れとして：奉仕

私たちがキリストにあって一つのからだとした事を感謝します。それぞれが互いに器官であり、異なる賜物が与えられている恵みを感謝します。一人一人が与えられた賜物を用いて、お互いの必要を満しあいますように。また、新しく来られた方々も歓迎してもてなす者となりますように。互いに仕え合い、愛し合い、尊敬し合い、祈り合う者たちとなしてください。

ローマ人への手紙 12章4～13節

103、交わりを大切にする群れとして：交わり

私たちがいつも、心をつなげて集まることを大切にし、励まし合う者たちとしてください。互いのために祈り合い、愛し合い、その愛の交わりの中に、さらに新しい人々が加えられていきますように。

使徒 2：46～47節 ヤコ 5：15～16

104、主の教育を大切にする群れとして：教育

主が命じられたすべてのことが教えらる教会となりますように。また、教えられるだけではなく、それを守るためにどうすればいいのかも教えられますように。その中で、主の弟子として整えられていきますように。

マタイの福音書 28章19～20節

105、伝道する群れとして：宣教

あなたは、「行きなさい」と命じられました。私たちは、教会の中にとどまるのではなく、主イエスがされたように、人々の中に出て行って福音を伝える者となしてください。そのために、人々の心を燃やし、方法も共有できますように。

マタイの福音書 28章19～20節

106、与えられた使命を行う群れとして：使命

あなたの教会において、主の大宣教命令に従う群れでありますように。教会が主に従う主の弟子を育てる場所でありますように。新しく来られた人々を愛すること、仕えること、祈ること、教えることによって、主の弟子とし、さらにその人々が新しく主の弟子を生み出していくところまで育てていくことができますように。

マタイの福音書 28章19～20節

107、神の前にささげる群れとして：献金

私たちが、与えられた収入のまず十分の一を取り分けて主にささげることにより、天の窓が開かれ、主からのあふれるばかりの祝福を受け取る者たちでありますように。

経済の領域においても、神の支配と、神の養いの中に入り、明日のことも主に信頼して、祝福と平安の中を歩む者たちでありますように。

マラキ書 3章10節

小グループの働きと必要のために

120、愛し合う群れとして：

聖霊様がその群れの中心で導き、一人一人にあなたの愛をさらに与えてください。そして主が愛してくださった愛によって、さらに互いに愛し合う群れとしてください。はじめて来られた方々も、ここにはこの世にはない愛があることを認める群れとしてください。

ヨハネの福音書 13章34～35節

121、交わりを祝福して：

互いに罪を言い表し、互いのために祈る事ができるほどの信頼関係と、心を開いた交わりとなるように導いてください。一人一人がまず主に心を開いてすべて打ち明け、主に癒やされ、互いに対しても心を開きますように。

ヤコブの手紙 5章15～16節

122、さらに救われる人々を：

初代教会がしていたように、家で喜びと真心をもって食事を共にし、神を賛美している群れを感謝します。その群れがさらに愛し合い、祈りの答えをさらに体験しますように。そして、さらに救われる人々を加えてください。

使徒の働き 2章46～47節

123、仕え合う群れとして：

まず主が私たちに仕えてくださったように、その恵みによって牧者がさらに仕える者となり、仕える中で、次に牧者となる人々が育ってきますように。また、互いに仕え合う牧場となしてください。

マタイの福音書20章26～28節

124、喜んで仕える者と：

牧場に集う人々が祈りと御言葉によって整えられますように。必要がある所に手を差し伸べ、仕える者となりますように。互いに仕え合って、キリストのからだを建て上げていきますように。与えられたそれぞれの賜物を生かして、喜びをもって仕える場所も備えられますように。

エペソ人への手紙4章12～16節

125、大宣教命令の実現のために：

その群れにおいて、主の大宣教命令が実現されていきますように。その牧場が主の弟子を育てる場所となりますように。互いに仕え合うことで、主の弟子として訓練されますように。主が守るように命じられた御言葉が大切にされますように。今年、その牧場からバプテスマを受ける者が与えられますように。主が世の終わりまでいつもその群れと共にいてくださることを感謝します。

マタイの福音書28章19～20節

126、祈りを祝福してください：

互いに祈り合う中で、病んでいる人は癒やされ、罪は赦されていく事を経験させてください。祈りは働くとき大きな力があることを信じ、感謝します。さらに祈りの答えを見せてください。それを喜び、あなたに栄光をお返ししますように。

ヤコブの手紙 5章15～16節



神の国のために仕えている人々の働きと必要のために

140、神の言葉に仕える務めのために：

神と人との前で、神の言葉に仕える務めにふさわしいと認められる人としてください。真理の言葉をまっすぐに説き明かす、恥じることのない働き人として、自分を神に献げるように最善を尽くし続けるために、あなたの新しい恵みを注いでください。神が今、このテキストを通して語られている事を語る者としてください。

テモテへの手紙 第二 2章15節

141、働きを委ねる人を育てられるように：

キリスト・イエスにある恵みによって強くしてください。自分が学んできたことを、他の人にも教える力のある信頼できる人々に委ねていくことができますように。キリスト・イエスの立派な兵士として、苦しみも主と共に耐えていけますように。勝利を与え、永遠の栄光を与えてください。

テモテへの手紙 第二 2章1～10

142、語り続けるように：

人を救い、生かす神の言葉を恐れなくて、語り続けることができますように。語るべき時に黙ることがないようにしてください。あなたが共にいてくださるので、襲われて危害が加えられたりしないように助けてください。その町にはあなたの民がたくさんいることを信じます。

使徒の働き18章9～10節

143、さらに御声を：

彼(女)に助け主なる聖霊を与えてくださっている恵みを感謝します。聖霊様は、彼(女)が必要とするすべてのことを教えてくださるお方です。どうか、彼(女)が語られているあなたの細かい御声をさらに敏感に聞き取ることができますように。そしてあなたの心の中に入り、あなたと共に働き、あなたの心を伝える者としてください。

ヨハネの福音書14章26節

144、様々な罪から守られるように

目標をしっかりと見続けて、走り続けることができますように。どうか、様々な誘惑に勝利する力を与えてください。お金、異性、名誉、ゴシップの罪から守ってください。神の国の働きにおいて失格者となることがないように、あなたの特別な恵みと守りを与えてください。

コリント人への手紙 第一 9章26～27節

145、経済的な必要のために：

彼(女)のすべての必要を知っておられ、養ってくださる天の父をほめたたえます。彼(女)のすべての必要は天の父が知っておられることを覚え、まず神の国と神の義に目を向けて、それを求め続けることができますように。そして、彼(女)の必要を十分に満たして下さいますように。乏しいことがないようにしてください。

マタイの福音書6章25～34節



神の国のために仕えている人々の働きと必要のために

160、神の愛を注いでください：

彼(女)に御霊によって神の愛を注いでください。彼(女)がいつもあなたの愛にとどまりますように。彼(女)が、自分の仕える人々に対して愛する所にとどまり続けることができるように、あなたの愛と恵みを注いでください。

彼(女)が仕える群れを祝福してください。御霊によって、互いへの愛を与えてください。その群れから、救われる魂をさらに起こしてください。ヨハネの福音書 13章34～35節

161、知恵で満たしてください：

彼(女)を知恵で満たしてください。あなたは、だれにでも惜しみなく、とがめることなく与えてくださるお方ですから、彼(女)を知恵で満たしてください。

彼(女)がさらにあなたに頼り、あなたと共に考え、あなたと共に働く者となしてください。そして、その手のわざを祝福し、実りを豊かに与えてください。

ヤコブの手紙 1章5～6節

162、祈りに答えてください：

彼(女)があなたを呼び求める時に、答えてくださるお方だから、ありがとうございます。彼(女)があなたを呼び求める時に、耳を傾けて聞いてください。あなたの右の手で奇しい恵みをお示してください。瞳のように彼(女)を守り、御翼のかけにかくまってください。そして、義のうちに御顔を仰ぎ見、目覚めるとき、御姿に満ちりますように。

詩篇 17篇6～8、15節

163、あなたの御声を聞きながら：

彼(女)に助け主なる聖霊を与えてくださっている恵みを感謝します。聖霊様は、彼(女)とその群れが必要としているすべてのことを教えてください。どうか、彼(女)が語られているあなたの細い御声をさらに聞き取ることができますように。一人一人が、神の心の中に入り、神の心を伝える者としてください。そして、お互いに建て上げあっていく関係を与えてください。ヨハネの福音書 14章26節

祝福の祈り

180、完全に聖なるものとして：

平和の神ご自身が、彼(女)を完全に聖なるものとしてくださいますように。彼(女)の霊、たましい、からだのすべてが、私たちの主イエス・キリストの来臨のときに、責められるところのないものとして保たれていますように。あなたは真実なお方ですから、そのようにして下さることを感謝します。

テサロニケ人への手紙 第一 5章23～24節

181、祭司としての祝福：

主が彼(女)を祝福し、彼(女)を守られますように。主が御顔を彼(女)に照らし、彼(女)を恵まれますように。主が御顔を彼(女)に向け、彼(女)に平安を与えられますように。

民数記 6章24～26節

182、幸いと健康のために：

神に愛されている彼(女)を感謝します。彼(女)のたましいが幸いを得ているように、彼(女)がすべての点で幸いを得、また健康であるように祈ります。

ヨハネの手紙 第三 1章2節

183、夫婦関係の祝福のために：

あなたの導きの中で夫婦となっているお二人を感謝します。どうかお二人が、あなたを恐れ、互いの必要に仕えあうことができますように。妻に、夫を敬い、夫のリーダーシップに従う心を与えてください。夫に、キリストが愛されたような、神の愛をもって妻を愛する心を与えてください。さらに二人の関係が深まり、夫婦関係が祝福され、周りにも良いモデルとなり、あなたの栄光がこの夫婦を通して現されますように。

エペソ人への手紙 5章21～33節